

県内自治体初！

関西基礎自治体では先進的な取組！

伊丹市職員パーパス決定！

伊丹市では、人口減少や行政課題の複雑化など社会環境が大きく変化する中、市政運営や組織づくりの軸となる「職員パーパス」※1の策定に取り組んできました。令和 7 年 12 月より約半年にわたり、プロジェクトメンバーを中心に全職員が参加し、アンケートやワークショップを重ね、「伊丹市職員として大切にしたい価値観」「市民へ届けたい価値」「私たちは何のために働くのか」を対話しながら言語化し、パーパスを定めました。

そのパーパスが…



わたしの意志が、伊丹をつくる。

です。

今後は、このパーパスを職員一人ひとりが日々の業務や政策立案、意思決定の拠り所となる”共通の羅針盤”として活用し、市民サービスの向上や組織の一体感、職員エンゲージメントの向上につなげていきます。

※1 パーパスとは

パーパスとは、組織が存在する意義や使命を表すものです。

本市では、パーパスを単なるスローガンではなく、市民対応や政策立案、業務改善など日々の仕事の中で活用する「行動のよりどころ」と位置付けています。

●「AIM IT！」に込めた想い

「AIM IT!」には、目標に狙いを定めて動くという意味と、私たちが誇りを持って働くこのまち・伊丹（ITAMI）が重なっています。大きな変革も、市民を笑顔にする小さな工夫も、すべては職員一人ひとりの意志からはじまります。華やかな成果だけを目指すのではなく、日々の仕事の中に宿る誠実さと創意工夫を大切にしながら、市民とともに歩み続けること。それが、伊丹市職員としての誇りであり、私たちが共に目指す姿です。

●取組の概要

策定期間：約半年（令和 7 年 12 月～6 月）

対 象：全職員（市長部局、各行政委員会事務局、市議会事務局、教育委員会事務局、消防局、上下水道局、交通局、伊丹病院、ボートレース事務局に所属する正規職員及び会計年度任用職員）

活動内容：アンケート（対象 2232 名の内、1431 名回答）、ワークショップ（全 3 回・対象 2232 名の内、170 名が参加）、

サブコピー※2投票（対象 4,182 名の内 1,252 名が投票、投票率 29.9%）

※2 サブコピーとは

AIM IT!の意味を補足し日々の行動に落とし込みやすくするためのことば。

<問い合わせ先>伊丹市ヒューマンリソース戦略課（担当：中西）

TEL 072-780-3564 / FAX 072-784-8136

E-mail hr-st@city.itami.lg.jp

●記者会見

2026 年 7 月 10 日（金）10 時から、伊丹市役所 3 階 戦略会議室で実施します。